

Imaging Team

掲載内容

1) 新商品情報

Q-Imaging 社より新しい EM-CCD カメラ EM-C2 がリリースされます。

(正式出荷は、2010 年 11 月下旬を予定しています。)

Andor 社 CCD カメラの価格改正があり、定価変更されました。

CoolLED 社より 2 波長帯域モデル pE100/TC がリリースされました。

2) パッケージ商品の紹介

リーズナブルなカメラ・PC を含むエントリーパッケージを 2 種類、ご用意しました。

3) 技術情報

浜松ホトニクス社 DCAM-API 2010 年 7 月版がリリースされました。

4) Journal 紹介

各波長で異なる Z フォーカス面を取得するための Journal

1) 新商品情報

Q-Imaging 社より新しい EM-CCD カメラ「Rolera EM-C2」がリリースされます。

(正式出荷は、2010 年 11 月下旬を予定しています。)



1004x1002 ピクセルの、100 万画素の CCD チップを搭載し、14bit を有した EM-CCD カメラで、Full チップでも 34.2fps を実現しました。定価は ¥2,980,000-で、液晶 RGB フィルター対応のオプションもご用意致しております。主な仕様は下記になります。

- Easy-EM ゲイン機能を搭載
- ピクセル数及びピクセルサイズ : 1004 x 1002、8 μ m x 8 μ m
- ビニング : 2,4,8
- 露光時間設定 : 200 μ s から 17.9 min
- 暗電流 : 0.06 e-/pix/s
- 冷却温度 : -50°C
- 読み出し速度 : 40MHz, 20MHz, 10MHz

MetaMorph ソフトウェアでの正式サポートは、近日中の予定です。

なお、Q-Imaging 社のドライバも更新されました。

(最新が Q Cam Driver 2.0.9.5, Q-Capture Suite 2.99.5 になりました。)

<http://www.qimaging.com/support/downloads/index.php#qcam-single-installer>

Andor 社 CCD カメラの価格改正があり、定価変更されました。

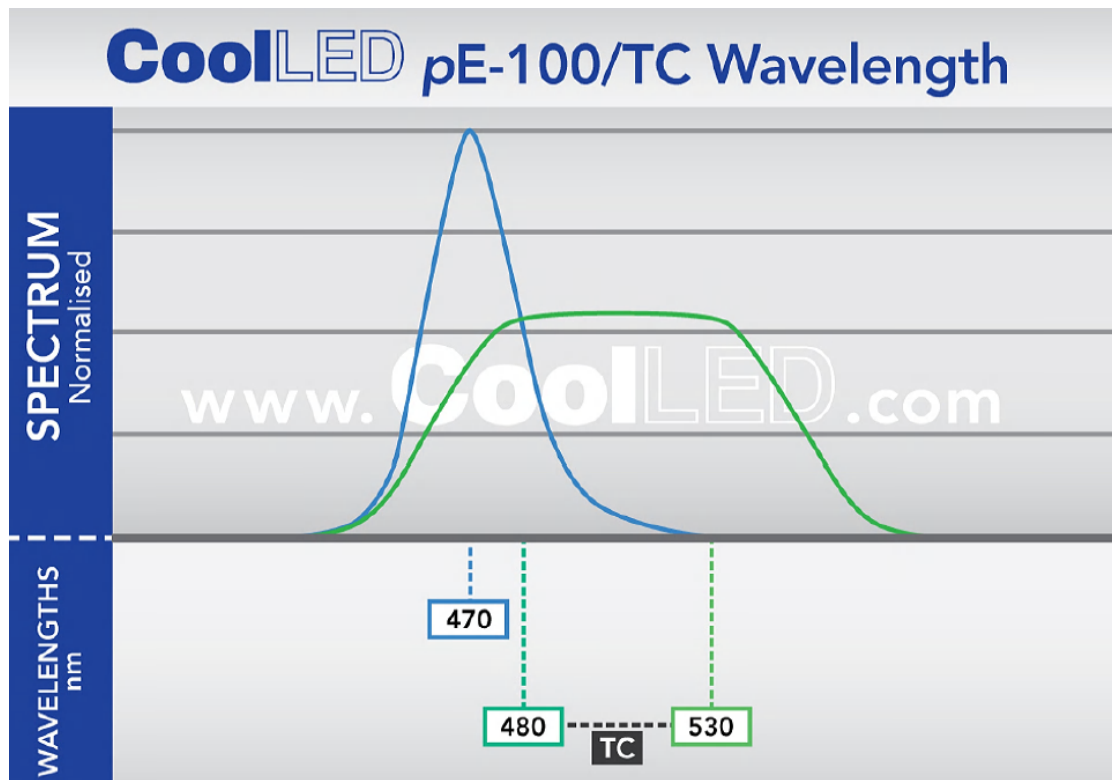
今月より、定価が変更され、安くなりました。一例を下記にまとめます。

	以前の定価	新しい定価
iXon+		
DU897E-CS0-#BV	¥6,415,000	¥5,415,000
DU888E-C00-#BV	¥8,415,000	¥7,915,000
Luca		
DL658M-TIL	¥1,695,000	変更なし
DL604M-TIL	¥2,395,000	¥2,095,000
Clara		
DR-328G-C01-SIL	¥2,100,000	¥2,000,000
DR-328G-C02-SIL	¥1,700,000	¥1,600,000

CoolLED 社より 2 波長帯域モデル pE100/TC がリリースされました。

大変好評を頂いております 1 波長 LED 光源ユニット pE100 に 2 波長帯域モデル pE100/TC が加わりました。定価 ¥450,000- です。

下記は、470nm の pE100 (1 波長モデル) と LED 強度を比べた場合の比較表です。



上記は、pE100 (1 波長モデル) の 470nm (青いカーブ) と、pE100/TC (2 波長帯域モデル) の 480-530nm の比較表です。

pE100/TC により、波長同時励起を行うような DualView2 ユニットなどを使用する場合に有効です。また、蛍光サンプルの状態を確認するだけのチェッカー用としても便利です。

2) エントリーパッケージ紹介

MetaVue ソフトウェア/エントリー版と、PC、カメラ、1 波長タイプ LED 光源をセットにしたパッケージです。
カメラのモデルに合わせ 2 種類、用意しました。

使用用途に合わせ、御希望のパッケージをご検討ください。

<MVDOC-EMCCD パッケージ> **パッケージ定価 ¥3,200,000-**

EM-CCD カメラ(1004x1002、冷却温度-20℃、USB 接続)

制御用 PC (Windows 7 64bit 搭載、メモリ 4GB、HDD 1st160GB&2nd 320GB、22in 液晶モニター付)

1 波長タイプ LED 光源 (On/Off の制御は、マニュアル操作・ソフトウェアからの操作も可能)

1 波長タイムラプス撮影が可能なシステムで下記のような諸設定済みの取扱しやすいパッケージです。

<MVDOC-WF パッケージ> **パッケージ定価 ¥2,800,000-**

Wide-Field 用として、蛍光観察や、明視野観察に最適なパッケージです。

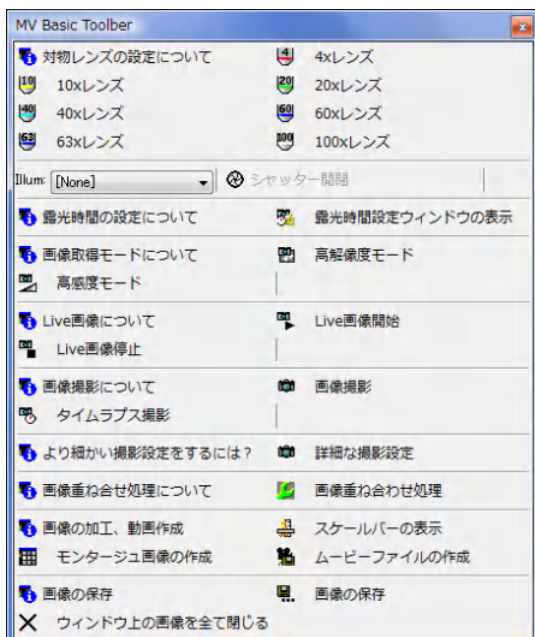
インターライン CCD カメラ(1392x1040、冷却温度-20℃、USB 接続)

制御用 PC (Windows 7 64bit 搭載、メモリ 4GB、HDD 1st160GB&2nd 320GB、22in 液晶モニター付)

1 波長タイプ LED 光源 (On/Off の制御は、マニュアル操作・ソフトウェアからの操作も可能)

1 波長タイムラプス撮影が可能なシステムで下記のような諸設定済みの取扱しやすいパッケージです。

インストール済みの段階で、操作しやすいパネルをご用意致しております。



詳しい内容は、各営業担当までお問い合わせ下さい。

3) 技術情報

浜松ホトニクス社 CCD カメラのドライバ DCAM-API ですが、2010 年 5 月版に続き、7 月版がリリースされました。

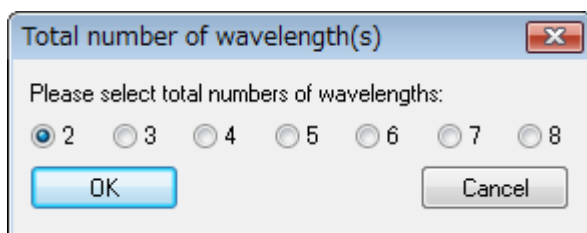
<http://www.dcamapi.com/>

ImagEM、ORCA-R2、Flash2.8 などのインストールの際には最新版を使用されることを御勧め致します。

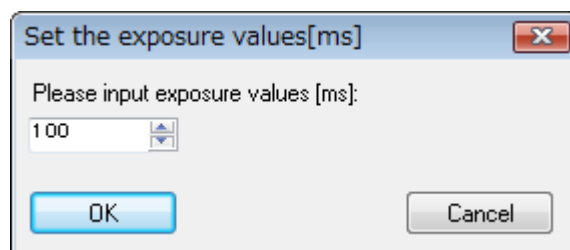
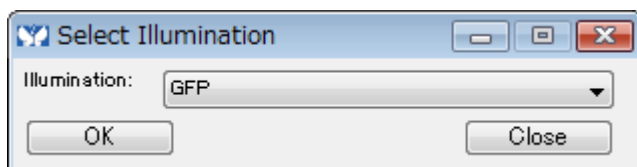
4) Journal の紹介

MDA (Multidimensional Acquisition) で、多波長画像取得を波長ごとに異なる Z フォーカス位置で行いたい場合の Journal を紹介いたします。

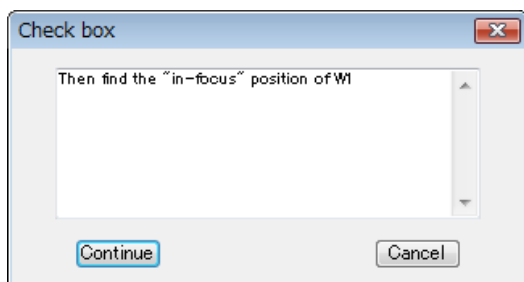
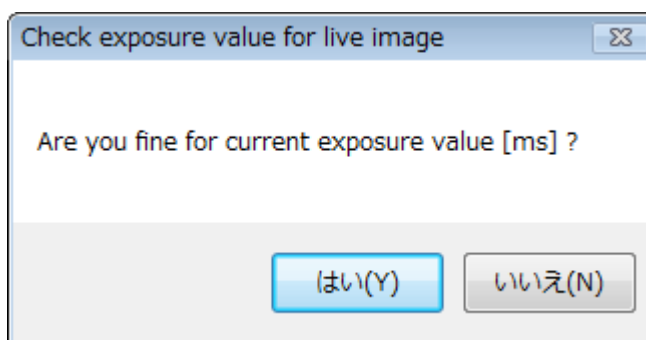
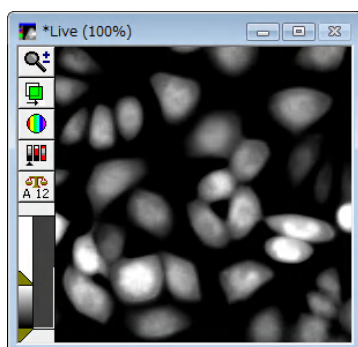
波長を選択し、いくつの波長を取得するかをラジオボタンで選択します。(最大8波長まで対応可能)



イルミネーション設定とその時の露光時間を入力します。



Live画像が表示され、露光時間の確認とフォーカスを合わせたら、Continueをクリックします。



この操作と同じ内容をWavelengthごとに行い、Zフォーカスの設定を行うことで異なるZフォーカス面の波長ごとにデータ取得を行うことが可能です。

データ取得の閲覧は、Review Multidimensional Dataをそのまま使用することが可能です。

以上です。